

「こえ」は復興まちづくりを進めるツールたりえたのか？

震災以降、合言葉のように唱えられた「住民の声を聞きながら復興を進める」という台詞。「本当に住民の声」は届いているのか？ある意味で、その検証をするために「リアルふっこうボイス」は始まりました。

Q1.あなたの3.11を教えてください。

友だちは石巻にいたので、住吉とかにもいって、ちょっと大丈夫かなと思って心配してたんですけど。テレビとか、新聞で情報もらってたんですけど、写真見ただけで鳥肌がたちましたね。

2011年7月18日
石巻市河南町 10代 女性 高校生

映像、かな。映像だったように思います。車のテレビで。ええ、信じられなかったです。で、(略)現実とは思えなかったです。嘘だろう、と。信じられなかったんですけど、まさか、んーでも、実際ニュースで流れてるんだから、現実のことなんだって思って唖然としました。

2011年8月7日
名取市増田 50代 女性 主婦

みんな集めて、効率悪いからみんな集めろって言って、集めさして1つの火にして、じゃあお湯沸かそう、んじゃ米あるって言うから、じゃあ、そしてそっからみんな炊事当番をするって、そっから飯炊き始めた。

2011年12月1日
気仙沼市 60代 男性 喫茶店経営

避難したら、途中まで行ったら、波が、んでね、女房が、なんだ、全然一銭も持ってないから、小遣いぐらいい持ってたって言うので途中から、自宅から300mくらい離れたところから今度Uターンしてうちまいったの。

2012年2月4日
仙台市 70代 男性 無職

6mの津波っていうのは、なんか、言われたのは記憶にあるんですけど、何処から聞いたのかは、ちょっと覚えてないですね。あと父と母が配達に行ってたんで、まあその時なかったから、あたしが自宅に戻ったときにちょうど戻ってきたところだったんで、であと逃げようということ。

2014年10月26日
気仙沼市鹿折 40代 女性 自営業

結構その時その地域でも揺れて、事務所帰ってテレビ付いたらちょっと大変なことになってたという、のを知ったという形ですね。(略)あの時は自粛ムードみたいな所もちょっとあったりして。えっとまあそういう雰囲気は感じつつも、自分の生活はあまり変化なく過ぎて行ったっていうような。

2014年2月1日
仙台市(震災時は日本海側にいた) 30代 男性 会社員

自宅はもう全部流されて無くなったので。まあ直接目で見たのは、いつだろう、3日後くらい(略)なんか想像を絶する光景だったから、なんか逆に現実感がなくていうか、なんかもう悲しいとかそういう感情よりも、なんかもう、あーって。

2018年3月15日
仙台市荒浜 30代 男性 農業法人

Q2.いまのあなた・まちの様子を教えてください。

まあそうだね、20何年いるからね。みんないい人ばかり。対人は申し分ないね。雪かいてさ、そうすつと、ありがたいて、そんなコミュニケーションがあるでしょ。またまたね。まあそんなもんでさ。難しいことはねえんだ、この辺は。

2012年2月4日
仙台市白鳥 70代 男性 無職

海のそばにいたって、はっばなんにも儲けねえ、だから。(略)遊びさ行ってんだか働かして行くんだか、わかんねえ。ほんでもって毎日行ってるや月給もらってんだからつんだか働かして。はっば。息子さ、ホテル観洋さ動いてんだけども。それでどうやら、米買ってもらうみたいだから、どっから、もうこねえもん。

2011年12月1日
気仙沼市鶴ヶ浦 70代 女性 元雑貨店経営

各世代色々考えはあって、まあ皆さんが共通して言うことは閉居が大好きなんだって言う所はわかってですね。(略)正直な所言うと、応援したい気持ちもあるんですけども、まあ、厳しんじやないかといった思いが半分くらいあるのは間違いないですね。

2012年5月17日
名取市岡上 50代 男性 会社員

自分はほら、現地再建派なんで、やっぱり少しは、あの一迷って人達とか、まあ、ね、戻ってきて欲しいっていうのがあるし、だからその、ためには、少しでもやっぱり、安全に、ね、街を、最低限っていうのかな、安全にしていかなきゃいけないし、また今までもより、どうせだったら、魅力的な街に、していきたいって思いますね。

2012年8月2日
仙台市南郷生 50代 男性 自営業

かさ上げでもしてもらえれば安心して、復興できるってことさ、いられるってことさね、ここさ。ほいつが無いとなんとなく不安でしょ？風はくるし、今度雨降ればね、水いっばいっばいっばい。

2012年6月30日
仙台市南郷生 60代 女性 農家

放射線の低いところは12月ごろ解除になるんだか、なんだか。(略)仮設のそういう住宅を浪江につくってもらいたいなーって思っているんですけど、ここより放射線少ないってところなんぼでもあるんだから。

2012年9月2日
桑折町 60代 女性 手芸サークル

海の方でやってないから、サラリーマンになってれば、ここにいくてもいいってこともあるし。(略)うん…親類から外れるってことだから。だからそいつがねえ、やっぱり地域性っていうのかなあ、苦渋の決断だと思うしね。

2012年10月6日
気仙沼市鶴ヶ浦 60代 男性

非常に感情の部分で、どう処理していくかっていうのに繋がっていくと思うんですね。いくら理論的にこれからのその一まちの発展についてかまに求めているものは、こうだっていう風にこう明確に打ち出したとしても、市民の感情がやっぱり3.11を経験した人達には、理解できないんですね。

2012年6月24日
名取市岡上 30代 男性 酒造業

だから、それなればほんとに、高潮とかなんか関係ねえし、津波なんか関係ねえなって思うけど、うん。だからあの、見通しだけじゃなく…こういう風な…あの、例えば何年の何月何日にはここまで進みますとって予測を聞けたはずなんだって、言っほいっばい。

2012年10月6日
気仙沼市鶴ヶ浦 60代 男性

ま、結局全てが足りないんですね。だって雄勝に来たって、何屋さんねえ、なにねえ、なにねえってなるわけですよ。で、そうなるってやっぱり、だったら、石巻にいたほうがいいって、人が多いと思いませんか。でやっぱり時間かけすぎたんで、みんなやっぱり、家とか建ててる人多いんですね、町に。

2012年12月8日
石巻市雄勝町 40代 男性 飲食業

だって復興先の話だって、基本的にはみんな色々な意見出てくるでしょうし、やっぱり私の中ではやっぱり無理な要求してる人も多くなっていく。そのことを私がその場でハッキリ言って、色々言われそうなのがすごく、余計なことにならないようにするためには、行かない方がいいかなって。

2012年8月8日
仙台市荒浜 40代 男性 団体職員

戻ってきてもらえるような地域にしたいって言うのはね、本当、今回初めてカズコさんの口から聞いたのね。それがすごい嬉しい。だからやっぱりさういって、まあ他の方は分かんないですけども、雰囲気とは違って何となくこう引っかけたりあるって、んーなんだろう、いじけている部分があるんですね。ちょっとやっぱり。

2014年6月12日
石巻市 30代 女性 個人ボランティア

なんというんですかね、やっぱり変な諦めがあるんですね。無意識に。こう、何も考えなくて楽しんでって言う前の雰囲気とも違う、まあ他の方は分かんないですけども、雰囲気とは違って何となくこう引っかけたりあるって、んーなんだろう、いじけている部分があるんですね。ちょっとやっぱり。

2014年8月31日
桑折町 30代 女性 自営業

説明会とかあるのは聞いたりはしたんだけど、結局なんか平日の昼間とかが多かったから、いや仕事あるしどうやっていける、行くんだよって言う。もう、なんか俺からしてみたら、あの説明会なるべく人が来ないようにしてんのかなって印象が。

2018年3月15日
仙台市荒浜 30代 男性 農業法人

復興住宅にはいる人はやっぱりお年寄りじゃなくて、これから始め、もう言葉はあれだけ極端な話、夢も希望もないなんて感じて暮らしてると思ってますよ。だからこそ、こういうインタビュでもみんな、うちの家族もそうだけれども、ここにいた人も、やっぱりしゃべりたく、聞かれたくないって。それが現実です。

2019年2月24日
石巻市雄勝 60代 男性 無職

ほんとに震災の当初のころ、直後のころは、その目の前にある扉を開けて、開けて、開けて、その扉の向こうがどうかって考えたことがなくて、今、この扉を開けないとどう次に進めないって言う、そういう気持ちでずーっと来た感じがしました。

2021年2月19日
石巻市中央 50代 女性 飲食業

Q3.あなたの思うまちの将来を教えてください。

大きい街でなくていい、バランスのとれた街でダメ、人が集い合えればと。みんなほら、原点が共有化されたから、そういう面では、つながりを密にしたりできたんじゃないかな。

2011年7月17日
石巻市中央 50代 男性 自営業

そこを支えているのは気仙沼の場合は、水産業だと思ってる、その人たちが帰ってくるには水産業が復興しないことには、気仙沼は復興にならないと私は思います。

2011年12月1日
気仙沼市本吉町 30代 男性 水産加工業

いつになるんだか、見えない。地元のまちをどうしますかって。まだまだどうしたらいいか。生まれ育った、やっぱりそこに戻って、家を建てたいと思ってる。でもなかなかそれがね、まとまってない。

2012年2月4日
仙台市新浜 70代 男性 元職人

そういうことを考えると、クエストですね。だから、ずつと、代々この先ね。生活が成り立っていくの、震災前に近いような生活に、できるよって形で再建しても、その先のことを考えると、とでもつたないかな。いろんな観点から、後悔しないようなまちづくりを。安全安心を。

2011年8月7日
名取市増田 50代 女性 主婦

なにを言いたいかってーと、みんな閉居に戻りたいの。ね？その気持ち一緒なんですよ。ただし！ほんとに100%安全安心なのか。100%じゃあねえ、わたしだって納得いかないですよ。120%130%、200%くらい安心安全を、の、対策をうってほしいと、元に戻れない訳ですよ。

2011年7月16日
名取市岡上 40代 男性 会社員

でもいざいざなにかたちで帰ったにしても何にしてもなんかやっぱり閉居のあの潮風っていうのはこの夏とくにみんな思ってると思うので、港町とか海辺の町は残してほしいという気持ちはします。

2013年8月1日
名取市岡上 40代 女性 会社員

やはり以前この街がそうだったようにまたそれ以上に明るく、あの、また多方面にわたってみなさんがまた来たいって思うようなまちづくりをしていけたらと私は思いますけれども。

2013年11月23日
気仙沼市南町 40代 女性 自営業

んー、だからあの、早くあの元さ、返るよにならばいいなと思ってんだけど。んだって加工場でもなんでももうねえ、気仙沼は漁業のまちだからさ、そういう加工場でもなんでも早くつくってもらわないとひどいんでねえ。

2013年11月23日
気仙沼市鶴ヶ浦 60代 男性 造船業

仙台空港からあの飛び立つときに、あの、あったじゃないですか、あの林が、松林が、あれがもうなんか全然ないっていうのがすごい淋しい。あのよく仙台空港に、あそこはすごい好きで(略)だからあそこ風な、うーん、景色が戻ってほしいですね。

2014年2月1日
仙台市長町 40代 女性 主婦

今後も今までの生活の良さというものを残しながら、今後、閉居に戻る方だけじゃなくて、やっぱりあそこって住みやすいよねってことで他所からも、こうね、閉居が好き、生活したいって方々なんかが集えるように、集えるっていうか生活できる町にならうって思ってます。

2014年8月5日
名取市岡上 30代 男性 団体職員

最終的には本当の意味で石巻が災害から復旧、復活しましたという事を言えるのは、石巻に住んで石巻が一番いいんだと思ってる人がその気持ちをもう一回持つ事だと思ってるよ、ええ。そういう風になることが、本当の意味での復活なんじゃないかなあという風に。

2015年6月18日
石巻市 60代 男性 会社員

震災によって人口が減ったものにして、やはりこう、我々の財産っていうのはやっぱり継いでいかなくちゃいけないという使命もありません。震災前の賑わいを取り戻すために、衣食であり、その地域の文化であり伝統というものを最大限に、震災前と違った色と言いますが、そういう形で発信できたらいいなと思ってます。

2019年3月4日
石巻市鮎川 60代 男性 海産物店

雄勝っていい町だねとか、いい町だったのにかかって言われて、すごく褒められて、で、歴史もあるしとか、だからその、うん…そうなんですよ、けど、けどみんな捨ててったよなって思うんですよ。違う町に行った人達をなんだかんだ言うわけじゃないんですよ。みんなそれほほんとに痛い思いして、ここじゃないところって選択したから、それぞれのすごい痛みがあったの選択だから、その選択をどうのこの言うわけじゃないんですけど、でも、あの一案件とか軽い言葉で、いい町だった、いい町なんだとかっていうふうに暮らしてない人が言ったりすると、そのいい町を捨てて、捨ててたってその事実が一体どういうふうか、あの考えたらいいの、いまだに自分でもよくわかん、あの、時々こうウジュウジュってなる。

2020年11月15日
石巻市 50代 女性 市民団体代表

自宅流出/安全重視/移転賛成/ファミリー層
産業重視/現地再建賛成/中高年男性/自営業
つながり・人間関係重視/誇りあるまちの再建
被害小さい/震災前に戻すこと/主だった希望なし
何を考えているかよくわからない層

それぞれのタイプに応じた復興計画の立案へ

「こえ」は確かに復興計画に反映されていた。でも、本当にそれは住民の「ホンネ」だったのだろうか？

話を聞けば聞くほど、一人ひとりの「こえ」は違い、一人の人間でも時と場合によって「こえ」は異なっていました。にもかかわらず、わたしたちはわかりやすい「こえ」ばかりを求めてはいなかったか…？でも、わかりにくい「こえ」にこそ、住民の「ホンネ」が詰まっています、その思いに寄り添うことが最も大切なことではなかったのか？と考えるに至りました。